

令和2年度 第3回伊勢市子ども・子育て会議 議事録

- 日 時 令和3年3月25日(木) 午後2時00分～午後3時30分
- 場 所 伊勢市役所本庁舎本館3階 委員会室
- 出席委員 深草、花田、田口、濱口(美)、尾関、濱口(恵)、秋山、中村、下野、
北川、阿部、川口、近、鳥堂
- 事務局 健康福祉部
- ・次長 大井戸、参事 岩佐
 - ・子育て応援課 副参事 谷、子育て応援係長 西川、
こども育成係長 福田、井坂
 - ・保育課 課長 堀川、保育係長 濱地、保育施設管理係長 須川、
運営係長 坂本
 - ・健康課 課長 浦田、母子保健係長 北口
 - ・生活支援課 課長 山崎
 - ・こども発達支援室 室長 樋口
- 教育委員会事務局
- ・教育総務課 課長 前村、中井
 - ・学校教育課 指導主事 浅井

議 題

- (1) 伊勢市の就学前の子どもの教育・保育に関する施設整備計画の見直しについて
- (2) (特定) 教育・保育施設の利用定員・確保策について

- ・事務局より開会挨拶、委員・事務局紹介、資料確認

【事務局より】

議題（１）について説明（資料１－１、資料１－２）

（「●」は委員意見、「(委)」は意見に関する委員の意見、「→」は事務局回答を表す）

- 意見24人は多いのか。分母はわかりますか。
→就学前児童数として、約5,200人の児童となっている（資料2より）
- 市の考え方の民間でできることは民間でということは理解しているが、民間移管を行き過ぎると市が地域やで課題などが拾えなくなるのではないか。北浜・豊浜地区では、私立が4つあり、法人同士で統合の検討をしている。市の方で、市の方針で公設で作って、民間が運営することはできないのか（公設民営）。
→伊勢市全体の保育ニーズを拾って、どれだけ市が入っていくのか検討していきたい。そして、次期計画に反映させていきたい。
- この民間移管は行政改革の一環であり、費用対効果だけで進めていいのか。慎重にしてもらいたい。民間（学校法人・社会福祉法人）にしたことで、どのような効果が出たか。先ほどの意見にもあったが、公設民営を進めていかないといけないのではないか。公立保育所の廃止も慎重にして欲しい。
- 民間に移管することの不安があるようだが、民間ではどのようなことができるのか。
→説明会を重ね、公立に預けている安心から民間に変わっても引き続き安心できることは説明してきたが、引き続き説明していきたい。市の考え方は資料１－２に掲載している。
- パブコメの性質として、関わってきている人の意見が多い。公立と私立の違いを知らない人が多いのではないか。市民の方に公表をしていかないと厳しい意見をもらってしまうので、いろんな媒体を利用して周知をすることが必要ではないかと思う。待遇改善も市が取り組んで欲しい。
- 保育所などを利用して、災害時に女性のための避難所を増やしていこうとしているが、公立は遅い。園長判断でできる民間の方がいいときもある。
- 御園第2の移管のときに保護者として直面したが、すごく親の不安があった。No. 29にもあるように、丸ごと先生が変わってしまうのではないかという不安があった。また、費用・設備が減るのではないかと思う。また、私立は高いというイメージがある。将来不安がなくなる説明があればいいと思います。
(委) 私立の者だが、入園説明会でもしっかり説明をさせていただいている。
- 「民間でできることは民間へ」という言葉の段差を感じる人が多い。子どもたちのため

に、公立・私立で色分けせずに中身で合わせるかが大事ではないか。日常的な部分で交流する場はあるのか。

(委) 平成29年度に保育所・教育として基本となる指導方針を統一させている。保育料は公立・私立同じである。

→研修会は公立・私立で同じようにしており、交流の場については業務外であるが交流する会があると聞いている。

●No. 10にすべて集約されているのではないか。「子どもの未来」が「市の未来」。

【事務局より】

議題（2）について説明（資料2）

●本日（3/25）時点でどこにも入れない数は。入れない方は不安なので、もう少し早くならないか。

→3/1時点ではどこにも入れない方はいない。171人が希望の園には入れないが、半数以上が育児休業等で申し込み、転園を希望される方が待っている状況。2次調整後、39人が入所保留となっている。今年度の取り組みにより例年より早くできたが、都度募集をかけているので、毎月利用調整をしている状況。

●兄弟同時の入所の場合、送迎がかなり大変であると聞いている。現状はどうでしょうか。

→ヒアリング、面接をし、点数調整をしているが、別々になる家庭もいる。

(委) 人口は減っているが、核家族化も進んでおり祖父母と同居していない。この変化にどう対応していくか。

(委) 転勤もあり異動で抜けたり入ったりしないといけないので、ギリギリのところでも入所の判断していると思う。早くするのも難しいのではないか。

【事務局より】

その他事項の説明（福祉生活相談センターの設置、次回開催予定、議事録公開の説明、会長退任挨拶）